

ポスターセッション (P-環境教育他-1~4)

本ポスターセッションでは、環境教育・その他について4件の発表がなされた。環境学習関連が2件、研究発表会の報告が1件、簡易機器による発展途上国への寄与が1件である。以下、順次紹介する。

(P-環境教育他-1)では、環境学習から地域活動への展開において二つの問題点を報告している。一つは地域住民との意識のずれの広がりであり、もう一つは研究室間の横の連絡の無さである。意識のずれは常に対話をしていく必要性を感じるし、他方、研究室間の問題では何らかのルールづくりが必要ではないかと思われる。

(P-環境教育他-2)では、手作りの浄水具であるエコフィッシュを用いた小学生への環境学習の報告である。エコフィッシュの浄化能力は以前に確認され、今回は河川に係留されたエコフィッシュと水棲生物の関係を考察している。

(P-環境教育他-3)では、2005年に中国「全国污泥处理处分研究発表会」が上海で行われ、中国の都市化の激しさ、下水処理施設の建設の遅れ、それに伴う水環境への汚染の心配等があり、その状況下での研究発表会は有意義な報告が多数なされ、熱心な討議、討論が行われたと報告している。

(P-環境教育他-4)では、発展途上国における地方のモニタリング設備の貧弱さを憂い、簡易機器を作製し測定に役立てようとする報告である。大変有意義なことであり、発展途上国に対する貢献度は大であろう。今回はUV計によるCODの測定であるが、さらに他の汚濁指標の分析機器も開発し役立てていただきたいものである。

(神戸市環境研 高原 信幸)